

PrimeShip- OAS

油分析診断サービス

主な特徴

- 燃料油分析
- 潤滑油分析

PrimeShip-OASは、JIS又はISOに定める燃料油分析やプロペラ軸予防保全管理の一部として実施される船尾管潤滑油の分析を、顧客からの依頼に基づいて実施する分析サービスです。

燃料油分析

ISO 8217及びJIS K2205の規格に基づく燃料油分析に加え、FIA燃焼試験器を用いて燃料の着火性及び燃焼性に関する試験を行います。

- (1) 一般性状
密度、動粘度、引火点、流動点、水分、残留炭素、灰分、硫黄分、CCAI
- (2) 金属成分
V、Na、Al、Si、Zn、Ca、P、Fe、Pb、Sn
- (3) 燃焼試験
- (4) アスファルテン
- (5) フェログラフィー
直読法、顕微鏡撮影



FIA-100FCAによる燃焼試験
(燃焼試験規格 IP541/06)

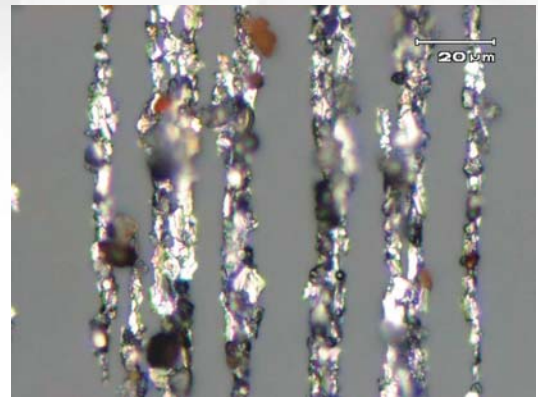


船用燃料重油の低質化対策指針
(Version II)

潤滑油分析

船尾管潤滑油については、次の(1)～(5)の5項目を分析します。このうち、(2)～(4)の4項目については、本会の鋼船規則B編に定めるプロペラ軸予防保全管理を行う場合、少なくとも6ヶ月毎にサンプルを採取し、分析を行う必要があります。

- (1) 一般性状
密度、動粘度、アルカリ価(BN)、水分
- (2) 金属成分
Fe、Sn、Pb、Cu、Ni、Cr、Naの7成分
- (3) フェログラフィー
直読法、顕微鏡撮影
- (4) 赤外酸化度
- (5) 分離水



潤滑油の顕微鏡撮影

申し込みから分析までの手順

